

事業所名

児童デイサービスおはな

支援プログラム

作成日

2025年

1月

23日

法人（事業所）理念		どのような疾病や障害があろうとも、人は自己肯定感をもって安寧に人生を歩む存在であることを尊重し、一人ひとりのリカバリーを支援する						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的な手がかり、活動によるエリア分け等を活用した理解しやすい環境の中で落ち着いて過ごす中で、社会性やコミュニケーション、認知面の発達を促します。 ・専門スタッフとの一対一のかかわりや小集団における経験を通して、自信を持ち、自発的に活動に取り組む力をつけ、日常生活や将来につながるよう支援します。 						
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・療育全体の流れを一定にし、見通しを持って自立的に行動する習慣をつけます。 ・来所時・降所時・おやつ支度・片づけを通して、日常生活動作の獲得を図ります。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合遊具を使用し、協調運動やバランス感覚を養う運動を行うことで、運動・感覚面の発達を支援します。 ・スタッフとの一対一の場面で、手指操作課題に取り組みます。身支度や日常生活で行う操作の向上を図ります。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフとの一対一の場面で、認知課題を含む、個々の状態に合わせた課題に取り組みます。 ・自立活動の時間には、できるようになった課題に一人で取り組み、最初から最後まで自立的に課題に取り組んだ経験を積むことで、学習の姿勢の定着を促します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・大人や友達とのかかわりの中で、言語・非言語のコミュニケーションの力を身につけていきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動を通して、全体指示を聞き、順番を待つ、ルールを守るといった社会的な力を身につけられるように支援します。 ・場や活動を他者と共有する経験の中で、他者と過ごすことの楽しさが感じられるよう支援します。 ・遊びの中で興味・関心を広げ、余暇を過ごす力がつくように支援します。 						
家族支援		活動終了後の引継ぎや、半年に1回の保護者面談の機会を通じて、当事業所での様子をお伝えし、ご家庭での様子や対応に困っている点などを共有します。療育の中での様子を踏まえ、ご家庭での対応について保護者の方と一緒に考えていきます。			移行支援		幼稚園・保育園等での地域における集団生活等において必要な力を身につけられるよう、療育の中で支援します。	
地域支援・地域連携		保護者の方から他事業所や園、医療機関等での状況をお伺いします。日常生活の中での課題を把握し、療育の中でも取り組んでいけるように配慮します。			職員の質の向上		定期的に法人内・事業所内での研修を実施します。	
主な行事等		節分、七夕、クリスマス等の際には行事にちなんだ活動(お菓子を含む)を提供します。						